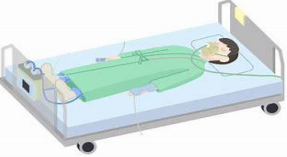


腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術クリニカルパス 患者さん用

稲城市立病院

月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
病日	入院日	手術当日・手術前	手術当日・手術後	術後 1 日目	術後 2 日目	退院日
達成目標	- 入院生活や手術について理解でき、不安や心配が軽減される - 手術の準備が整っている	不安なく手術を受けることができる	- 麻酔から覚醒し、呼吸状態や血圧などが安定している - 創部に異常がない - 創痛コントロールができています - せん妄を起こさない	- バイタルサインが安定している - 離床ができ、トレイまで歩行できる - 創部に異常がない - 創痛コントロールができています - せん妄を起こさない	- 創部に異常がない - 創痛コントロールができています - 退院後の生活が理解でき不安がない	- 発熱がない - 創部に異常がない - 退院後の生活について理解ができています
	- 入院オリエンテーション - 身長・体重測定、検温 - 手術オリエンテーション - 必要物品・同意書の確認（バスタオル・Ｔ字帯・平オムツ） - 剃毛、臍の処置をします - 就寝前に下剤を内服します 	- 術衣・Ｔ字帯に着替えます（術衣はこちらで準備します） - 血栓予防の靴下を履きます - 義歯、指輪、眼鏡等はすべて外します - 手術 5 分前に病棟を出発し歩いて手術へ行きます 	- HCU 病床に戻ります - 尿道に管が入ります - 心電図モニター、自動血圧計をつけます - 酸素吸入を行います - 両足にフットポンプ（マッサージ器）をつけます 	- 採血とレントゲン検査があります 8 時 30 分頃に回診があります（休日は時間が変更します） - 回診後、尿の管を抜きます - 心電図モニター類やフットポンプを外します 	8 時 30 分頃に回診がありますので、お部屋でお待ち下さい（休日は時間が変更します） - 退院後の生活について説明をします 	8 時 30 分頃回診があります（休日は時間が変更します） - 創部に貼ってある絆創膏を剥がします - 退院は 10 時前後になります - 入院費の計算ができましたら、退院の書類をお持ちしますので、お部屋でお持ち下さい - 次回の外来日を説明します - 退院処方が出る場合があります 
点滴		手術時間が午後の場合は点滴があります 	点滴があります 			
食事	低残渣食が出ます 	食事はできません 飲水については医師の指示を確認後お伝えします 	飲水・食事はできません 	回診時、医師の許可を確認後飲水ができますようになります 昼から流動食が開始となります 夕から五分粥が出ます 	朝から全粥食が出ます 夕から常食が出ます 	常食が出ます 
	シャワー浴（剃毛後に入っていただきます） 	身体拭きを行います 		回診後、看護師の介助で身体拭き、着替えを行います 	身体拭きを行います。 出来ないところは看護師がお手伝いします 	
活動 安静度	制限はありません 	制限はありません 	- 手術後はベッド上安静で翌朝まで起き上がることは出来ません - 寝返りはできます 	- 回診後、医師の許可で歩行ができます。最初の歩行は看護師が付き添います - 点滴に注意して積極的に歩きましょう 	制限はありません 積極的に歩きましょう 	
患者さんおよびご家族への説明	- 普段飲んでいる薬を薬剤師が確認しますので、看護師にお預けください。内服の継続については、医師に確認後お伝えします - わからないこと、聞きたいことがありましたら、遠慮なくお聞き下さい	- 貴重品は金庫に入れ、鍵はご家族にお預け下さい - ご家族の方は病棟食堂で待機をお願いいたします 	- 安静を守りましょう - 血栓予防のため足首を積極的に動かしましょう - 痛みが強い時は痛み止めを使用します 	痛みが強い時は痛み止めを使用しますので、ナースコールで看護師にお知らせ下さい 	- 入浴は術後 1 週間目から可能です - 創部の発赤・腫れ、発熱などが現れたら外来に連絡をして下さい 	

＊このスケジュールは入院時点で予測されるものであり、入院後のご様子で変更となる場合があります。

2023 年 12 月